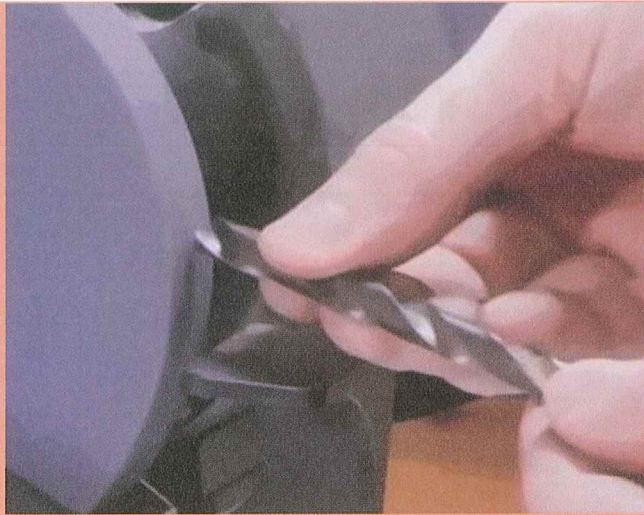


おうみの名工指導セミナー

工具研削実践技術 ～ドリル研削の極意～

近畿
能開大



日程	令和7年 11月18日(火) 19日(水) 20日(木)
時間	10:00-16:45
定員	10名
受講料	20,000円
持参品	筆記用具、作業服、作業帽子、安全靴、 保護めがね

担当講師 坂井 利文

1974年 職業訓練指導員免許（機械科）取得
1999年 第18回技能グランプリ（旋盤の部・2位入賞）
2012年 おうみの名工（旋盤作業・滋賀県）
2013年 ものづくりマイスター（No：滋賀2013-25-017-2）
一級技能士（旋盤作業 円筒研削盤作業、機械製図作業、
機械検査作業）



測定ひとつとっても、パスからノギスへ、そしてデジタルノギスへと、技能が未熟でも一定の加工ができる『技能レス』の時代に進んでいます。『技能レス』は誰でも均一のものを作れるメリットがありますが、作業者が本来持つべき感覚（カンとコツ）を失う原因となります。

ドリルも研削する機会が少なくなり、切削加工において刃先を意識する作業者が少ないとききます。本セミナーを通じて工具について意識し、技能の大切さを感じて頂ければ幸いです。

坂井 利文

近畿職業能力開発大学校

お申し込みは裏面の申込書をご利用ください。

お問合せ先 援助計画課 072-489-2114

近畿職業能力開発大学校では、高等学校卒業者等を対象とした
2年間あるいは4年間の教育訓練も行っています。
詳しくはHPをご覧ください。 学生募集中！！



受講申込書 (FAX : 072-479-1751)

(E-mail: kinki-seisan@jeed.go.jp)

セミナー申し込みフォーム



近畿職業能力開発大学校 セミナー担当 宛

次のセミナーについて、受講のご案内を確認の上、下記のとおり申し込みます。

年 月 日

受講者御氏名	生年月日(西暦)	コース 番号	コ ー ス 名	開始月日	就業状況※1 (該当に○印)	備考 ※2 (関連 する 経験 年数)
記入例 近畿 太郎	1980・12・23	MB171	工具研削実践技術	11/19	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他	5年
フリガナ -----	・ ・	MB171	工具研削実践技術	11/19	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他	
フリガナ -----	・ ・	MB171	工具研削実践技術	11/19	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他	
フリガナ -----	・ ・	MB171	工具研削実践技術	11/19	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他	

注)個人でお申し込みの方は御自身の郵便番号、御住所、TEL、FAX、E-mail、受講区分を下記にご記入願います。

御 社 名	法人番号() 業種()				
従業員の方の人数	☐ 1~29 ☐ 30~99 ☐ 100~299 ☐ 300~499 ☐ 500~999 ☐ 1000以上				
御担当者氏名			御担当者所属部課		
御 社 住 所	〒				
T E L		F A X		E-mail	
受講区分(1、2どちらか該当するものに○印をつけてください。)		1 会社からの指示による受講申込(※3) 2 個人で受講申込			

※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
 ※2 訓練を進める上での参考とさせていただきます。今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない

範囲でご記入下さい。(例:切削加工の作業に約5年間従事)

※3 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

※ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を目的の範囲内で利用させていただきます。

※ この受講申込書に記入されている個人情報は、受講に関する事務手続(連絡、修了証書の交付、受講者台帳の整備)および業務統計、当機構で開催する講習会・研究会・在職者訓練の情報提供以外には利用いたしません。

【当校使用欄】☐入力()☐受理()☐受講()